

「薬物乱用防止教室」を実施しました

7月11日（金）3学年の生徒を対象に、富山大学薬学部・薬物治療学研究室 教授 新田 淳美氏を講師に迎え、「薬物乱用防止教室」を実施しました。

講演では、薬物乱用・依存の真の怖さについて話していただきました。生徒の感想には「薬物依存をはじめとする物質依存、行動嗜癖は、一種の病気であり、一度手をつけると、やめたいと思ってもやめられない怖さがあることがわかった。」「薬学の専門用語等を先生がわかりやすくかみ砕いて説明してくださったので、頭の中でイメージしながら話を聞くことができた。」等があり、薬物依存に関して科学的見地に基づいた知識を得、認識を新たにしました。

